

# 「都道府県の学習」における評価の工夫



千葉県立打瀬中学校 長倉 健

## 1 学習指導要領と都道府県の学習

学習指導要領によると、都道府県の学習では「都道府県の中から、二つ又は三つの都道府県を取り上げ、その地域的特色を追究しとらえる学習を通して、都道府県規模の地域的特色をとらえる視点や方法を身に付けさせる」ことを主なねらいとしている。そこで、本校では地元の「千葉県」を学習した後、教科書の中から「福岡県」を選択して学習し、その後、「自分で選んだ都道府県」の学習を進めている。ここでの学習では、「千葉県」や「福岡県」で学習した都道府県規模の地域的特色をとらえる視点や方法が身に付いているかどうかを評価する活動も大きく位置づけている。

## 2 「都道府県の学習」の全体構成

### (1) 千葉県

- ・ 郷土千葉県を特徴づける地理的事象を見出して追究し、地域的特色を理解する。
- ・ 都道府県規模の地域を捉える視点や方法を身に付ける。

ここでは、地元の千葉県に対して、生徒たちが持っているイメージや知っている事象を自由に出させ、それを項目を立てて分類する活動を通して、地域的特色をとらえる視点をつかませる。その後、深く調べたいことをもとに調査テーマを決めて調査する学習を通して地域的特色をとらえる方法を学ばせる。

### (2) 福岡県

千葉県の学習を生かして、福岡県に関するさまざまな資料を収集し、千葉県や全国と比較しながら、多面的・多角的に福岡県の特徴

を捉える。

ここでは、千葉県の学習で学んだ統計資料の収集や活用の仕方などをいかして、全国や千葉県と比較したり、関連づけたりして、地域的特色を追究する学習を進めていく。千葉県と福岡県は、生徒の目にはまったく違う特色を持った県として映っているが、人口や面積、気候、農業粗生産額（農業）、製造品出荷額（工業）を調べてみると、さまざまな点で似通っていることがわかり、新鮮な驚きとなる。

### (3) 自分で選んだ都道府県

二つの県の学習をいかして、自分の選択した県に関するさまざまな資料を収集し多面的・多角的に地域的特色を捉え、PR誌にまとめる。

この学習は、これまでの都道府県の学習成果の発表と評価の場と位置づける。各自が自分の興味や関心のある都道府県を取り上げて徹底的に調べあげ、様々な資料を活用しながら多面的・多角的に地域的特色をとらえる。さらに自分の選んだ都道府県の特徴や良さを「PR誌」を通して、みんなにPRするのである。生徒が活動しやすいように、社会科OWS（オープンワークスペース）の書籍だけでなく、図書館にある関連資料を事前にOWSに配置し、教室とOWSを活動場所とした。完成後はOWSに全員の作品を展示し、観点を決めて自分の作品を評価（自己評価）したり、友だちの作品の評価（相互評価）を行い、優秀作品の表彰を行った。

## 3 作品（PR誌）評価の観点

当然のことながらPR誌を制作する前に、どの

### 都道府県のPR誌の作品例



地図の活用は、地理学習の基本となる資料活用能力

ような内容を盛りこむのか説明してあるが、作品が完成してから、改めて事前に示されていた観点で自分や仲間の作品を見直してみると、生徒にとってさまざまな発見がある。作品評価の観点は自己評価、相互評価とも以下の観点で五段階評価で行った。

- ・ キャッチコピーに、作者の主張がしっかりとこめられている。
- ・ その県の特徴や良さがよく伝わってくる。
- ・ 地図をうまく活用している。
- ・ グラフや表を効果的に使っている。
- ・ イラストや図を効果的に使っている。
- ・ 色の使い方やレタリングに工夫が見られる。
- ・ ていねいに作品を仕上げている。
- ・ 調べたことだけでなく作者の分析や主張、感想も盛り込まれている。

## 4 生徒アンケートの分析

アンケート結果を分析すると、都道府県のPR誌作りに興味を持って意欲的に取り組んだ生徒が多く(5段階の平均値4.20)、様々な資料を集めて活用してまとめようと努力している(同4.20)。また、全員の作品を展示し、観点を決めて評価を行う活動を取り入れたことについては、自分の活動

や作品の振り返りになったと感じている生徒も多い(同4.04)。仲間の作品の評価活動(相互評価)の際も、評価の観点があったことで、眺めるだけの作品評価にならず、「クラスメイトの作品の見ることは今後の参考になった」と捉える生徒が多く見られた(同4.45)。周囲から自分の作品を認められることは、自己効力感を大きく刺激することがわかった。また、教師も同じ観点で個々の作品を評価したが、相互評価の活動を取り入れてこともあり、自己評価は客観性が高かった。クラスのベスト5として選ばれた作品も教師の選んだ作品とほぼ同じであった。

PR誌の評価活動のようす

